

第9次粉じん障害防止総合対策に係る各労働局からの報告まとめ

※令和3年度末時点での提出 45 局分

1 総合的な評価

かなり改善した：3、一定程度改善した：40、ほとんど改善していない：2

- ・課題あり：44
- ・大きな課題なし：1

2 じん肺新規有所見者数

- 5人以下：8
- 6～10人：11
- 11～20人：10
- 21人以上：11
- 不明：5

3 各重点項目の状況

(1) 屋外における岩石・鉱物の研磨作業又はばり取り作業及び屋外における鉱物等の破碎作業

ア 何らかの課題あり：20 特に問題なし：25

(課題がある事業場が少数である場合でも課題ありとして集計。以下同じ。)

イ 主な課題（複数計上あり。以下同じ。)

- ・呼吸用保護具の未使用、不適切使用：12
- ・事業主や労働者の認識不足（対策、常時性）：11
- ・その他：1

(2) ずい道等建設工事

ア 何らかの課題あり：4 特に問題なし：41

イ 主な課題

- ・一部の粉じん濃度測定未実施：2
- ・じん肺健診未実施：1
- ・「ずい道等建設工事における粉じん対策に関するガイドライン」の認識不足：1

(3) 呼吸用保護具

ア 何らかの課題あり：40 特に問題なし：5

イ 主な課題

- ・呼吸用保護具の未使用、不適切使用：32

- ・保護具着用管理責任者の未選任、職務懈怠：12
- ・電動ファン付き呼吸用保護具が普及しない：10

(4) じん肺健康診断

ア 何らかの課題あり：31 特に問題なし：14

イ 主な課題

- ・(件数は少ないものの) じん肺健康診断の一部未実施：20
- ・(じん肺健康診断は実施済みだが) 結果報告の未提出：7
- ・その他：6

(5) 離職後の健康管理

ア 何らかの課題あり：25 特に問題なし：20

イ 主な課題

- ・健康管理手帳に係る事業主、労働者の認識不足：15
- ・健康診断事業委託医療機関が少ない：6
- ・その他：5

(6) その他地域の実情

ア アーク溶接作業と岩石等の裁断等の作業

(ア) 何らかの課題あり：22 特に問題なし：23

(イ) 主な課題

- ・呼吸用保護具の未使用、不適切使用：11
- ・事業主や労働者の認識不足（対策、常時性）：13
- ・保護具着用管理責任者の未選任、職務懈怠：2
- ・その他：3

イ 金属等の研磨作業

(ア) 何らかの課題あり：27 特に問題なし：18

(イ) 主な課題

- ・事業主や労働者の認識不足（対策、常時性）：15
- ・呼吸用保護具の未使用、不適切使用：7
- ・その他：6

ウ じん肺診査

(ア) 何らかの課題あり：10 特に問題なし：35

(イ) 主な課題

- ・じん肺診査を行える医師の確保（後継者不足、特に放射線医）：9
- ・その他：2